

請求書処理を、 もっとシンプルに、圧倒的に早く

高精度AI自動仕訳・支払管理クラウド「NuApp（ヌーアップ）」
サービス導入ガイド

NuFactory

目次

1. 企業が抱える「請求書業務」3つの課題
2. AIによる解決策
3. 利用フロー（3ステップ）
4. なぜNuAppか？強みとは？
5. 料金プラン・導入ステップ

1 企業が抱える「請求書業務」3つの課題

こんな「毎月の請求書処理」にお困りではありませんか？

請求書処理は、ミスが許されない一方で、手作業と確認が多く毎月経理の大きな負担となっています。特に中小企業では属人化により負担はより大きくなっています。

入力・仕訳の手間とミス（時間的負担）

- 1
 - 毎月届く請求書を1枚ずつ確認し、勘定科目や税区分を調べて手入力するのに膨大な時間がかかる。
 - 表記揺れ（過去の科目とのズレ）や入力ミスのチェック・修正に追われる。

二重払い・支払漏れのリスク（精神的負担）

- 2
 - 郵送、メール（PDF）、WEBダウンロードなど受領ルートがバラバラで管理が煩雑。
 - 「振込済みか」「期日はいつか」の確認に手間がかかり、支払遅延や二重払いの不安が常につきまとう。

月末月初への業務集中・属人化（運用負担）

- 3
 - 請求書が月末に集中し、特定の時期だけ経理業務が極端に逼迫する。
 - 「この取引先はどの科目か」が担当者しかわからず、業務が属人化している。

2 AIによる解決策

請求書をアップロードするだけ。AIが仕訳・確認・分析まで一括自動化

NuAppは、高度なAI技術で請求書業務の手間を大幅削減する「次世代型AI自動仕訳クラウド」です。

- 1. 高精度AI自動仕訳:** アップロードされた請求書から、自社ルールに合った勘定科目をAIが即座に生成。
- 2. 直感的な支払・消込管理:** 未払・支払済のステータスが一目でわかり、二重払いや支払漏れを物理的に防止。
- 3. 社内データの即時集計・検索:** 蓄積された仕訳・費用データを自然言語チャットやダッシュボードで一瞬で抽出。

請求書

得意: 8月度 業務委託・サポート費用
クライアント株式会社
〒000-0000
東京都千代田区千代田 34-04
東京駅前ビル 3階
担当: 山田 太郎 様

請求No. 101
請求日 2026年8月20日

ガンマテックノロジーズ株式会社
〒125-8567
東京都目黒区上目黒1-2-3
サンブルビル 5階
TEL: 03-1234-5678
E-Mail: support@gamma-tech.co.jp
担当: サンプル太郎

No.	項目	数量	単位	単価	金額
1	Aプロジェクト用データベース利用権限費	1	年	¥500,000	¥500,000
2	オンライン研修対応および月額保守サポート費	1	年	¥150,000	¥150,000
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				¥650,000	
消費税(10%)				¥65,000	
合計				¥715,000	

2026年9月30日

こちらの銀行口座にお振込みをお願いいたします。
*恐れ入りますが、振込手数料はお客様にてご負担ください。

振込先情報
〇〇銀行 〇〇支店
普通預金 12345678

備考

ガンマテックノロジーズ株式会社

タスク

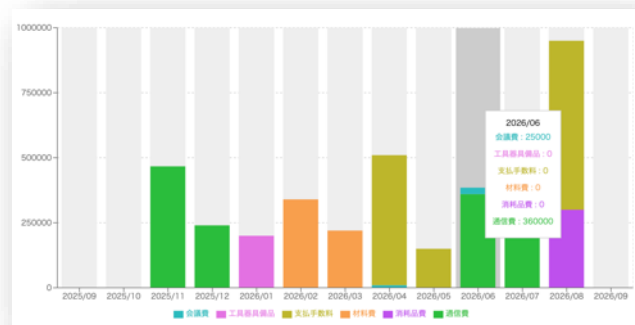
詳細データ

顧客名: ガンマテックノロジーズ株式会社
請求金額: 715,000
支払い期限: 2026/09/30

明細	操作	項目名	数量	単価	小計	税率	税別	税込	支払期限
1	🔗	Aプロジェクト用データベース利用権限費	1	500,000	500,000	0.1	(税別) 454,545	500,000	2026/09/30 01:30
2	🔗	オンライン研修対応および月額保守サポート費	1	150,000	150,000	0.1	(税別) 135,000	150,000	2026/09/30 01:30

添付ファイル
02スタンダード請求書: 単位あり
10% pdf

件名: 8月度 業務委託・サポート費用
得意: 山田 太郎
得意先: GammaTech



3 利用フロー（わずか3ステップで業務完了）

実務の流れを変えずに利用可能。簡単3ステップ

- 複雑な操作は一切不要です。請求書が届いてから処理完了まで、シンプルな3つの工程で完結します。

【Step1】

受領・アップロード

- 届いたPDFや紙の請求書（画像データ）をNuAppの画面へドラッグ＆ドロップ。
- 高精度AI-OCR機能が、請求書内の「金額・日付・取引先名・明細テキスト」を一瞬で正確に読み取り・テキストデータ化します。

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計金額

期日

取引先

伝票番号

合計

【Step2】

AI自動判定 & 内容確認

- AIが前処理LLMと自社科目データから正解の仕訳（借方・貸方）を即座に自動生成。
- ユーザーは画面でAIの判定結果を確認し、1クリックで「確定」します。

明細項目

ケーブル・配線資材

科目

消耗品

【Step3】

振込後のステータス更新

- 手動での振込完了後、対象の請求書にチェックを入れて「支払完了」を押すだけで消込が完了。
- 最新のデータがリアルタイムで費用分析ダッシュボードへ反映されます。

一括支払い反映

- ✓ 8月度保守サービス
- ✓ Aプロジェクト業務委託

4 強み：①高精度な独自AI自動仕訳

精度の高い自動仕訳で、手作業をとことん減らす

AI-OCRで読み取った明細から、独自の仕組みで自動仕訳。自社ルールに合った正しい勘定科目を一発で導き出します。

単純な自動仕訳で失敗する理由

例えば「Aプロジェクト用DB構築費用」の場合、「Aプロジェクト」というワードに引きずられ、誤った科目に分類したり「雑費」に逃げてしまい、人間が手直しの必要が発生

NuAppの自動仕訳の特徴

1. ノイズの自動除去:

仕訳の誤判定になるような情報を除去し、正確な仕訳が行われるよう前準備を行います

2. 専門知識なしで企業ごとのチューニング:

ユーザー自身で科目マスタを編集するだけで、狙った仕訳のパターンをAIに行わせることができます。

3. ユーザーの確認要否の推定:

自動仕訳の信頼性をセルフチェックすることで、必要に応じて要確認リストに表示されるので、最低限の仕訳のみを後からチェック&修正できます

4 強み：② 対話型AIによる「実績検索」と「費用可視化」

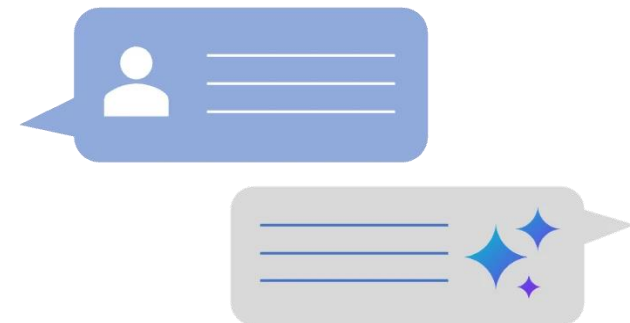
質問するだけで、過去実績の検索からコスト推移の分析まで一瞬で完了

集まった請求書データはAIがすべて学習。会話形式で話しかけるだけで、必要な情報や分析結果を即座に引き出せます。

1. 自然な会話で過去実績を即時検索（会話型AI）

「ファイルを探す時間」を完全にゼロへ：

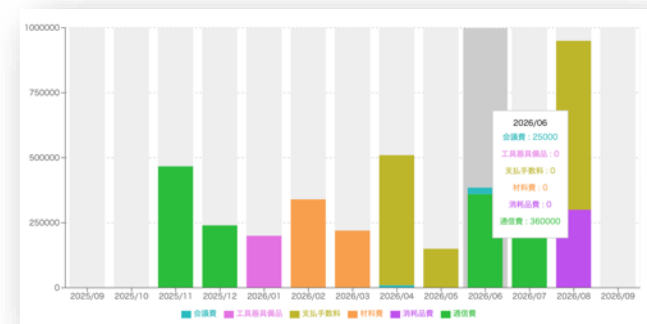
「〇〇社への去年のサーバー構築費は何科目で切ってた？」「〇〇プロジェクトの過去の請求書データを出して」など、チャットで話しかけるだけで過去の仕訳・請求データを一瞬で抽出します。



2. 請求書集約による「主要コストのリアルタイム可視化」

ダッシュボードのグラフで分析：

月別・科目別の推移をグラフで可視化。仕入や販管費など、企業の主要な支出データがNuAppに集約されるため、経営や現場のコスト削減の意思決定が格段にスピーディになります。



5 料金プラン

利用料金は、ユーザーライセンス + 請求書処理料

- 基本利用料は月額ユーザー課金
- 請求書の処理にかかる費用は、利用枚数等に応じた従量課金

NuApp（ノーコードツール）の利用料金表

	ライトプラン	標準プラン	無制限プラン
お勧めするユーザー	請求書処理アプリのみであればこれでOK	ノーコードツールを活かして他にも様々なアプリを作った場合	大規模ユーザーが社内のほとんどの業務をカバーする場合や、エンドユーザーに自由にアプリ作成を行わせる場合に適しています。
価格（税込、ユーザー/月額）	1,100円	1,650円	3,300円
モデル数	20	100	無制限
アプリ数	20	100	無制限

請求書の処理料（基本）

請求書1件 30円 （明細1行の場合。明細が追加される毎に+20円）

5 導入ステップ

導入の流れ

- 最初に請求書取り込みを検証。続いてトライアルで実運用を試してみしてから、スムーズスタートで始めることができます

